

SMBC (CHINA) NEWS



2020年3月20日

※3月13日付で同様の内容をSMBC(CHINA)NEWS No. 20-10にて配信しておりますが、中国各地の地方政府から新たに発表された通知などの内容を更新し配信しているものです。

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた 中国各地での感染防疫措置の現状

新型コロナウイルスについては、中国国内では沈静化する一方、海外では急拡大しており、3月16日時点で、海外の感染者数が中国国内を超えました。中国では、海外から流入するウイルスへの防疫が厳格化されており、海外玄関口として国際線ハブ空港を有する北京市・上海市・広東省などの主要沿岸エリアで防疫措置（自宅や指定施設での14日間の隔離）の対象となる重点国・地域の範囲が次第に広がってきています。

【感染者数が多い国・地域と主要沿岸エリアでの感染防疫対象範囲の拡大】



(出所) 感染者数はWHO及び百度の公開データを活用し作成。

※ 百度の公開データでは日本の感染者数は、3月15日まではクルーズ船分を含み表示、同月16日に別建て表示に変更されている。

※ 上表の国・地域は、3月16日時点で重点国・地域となった先を中心に記載しており、順位通りの国・地域を全て記載せず。

SMBC (CHINA) NEWS



警戒レベル、移動制限、企業の事業再開・支援策に関する通知(地域別比較)

(変更や情報追記箇所は青字下線を記載)

省・市	上海市	浙江省	重慶市	江蘇省	広東省	北京市	天津市
警戒レベル	1級	2級	<u>1級⇒2級</u> <u>(3月11日0時)</u>	2級	2級	1級	1級
移動制限 (対象国等)	過去14日以内に疫病重点国・地域(湖北省等)から来た者は14日間の在宅又は集中隔離						
	韓国、イタリア、イラン、日本等 <u>24カ国に拡大</u> <u>(3月20日0時)</u> <u>(※1)</u>	韓国、イタリア、イラン、日本等 <u>25の国・地域に拡大</u> <u>(3月12日発布)</u> <u>(※2)</u>	疫病重点国・地域の明確な発表なし	<u>韓国、イタリア、イラン、日本等</u> <u>16カ国</u> <u>(3月17日0時)</u> <u>(※3)</u>	韓国、イタリア、イラン、日本等 <u>19カ国</u> <u>(3月19日0時)</u> <u>(※4)</u>	海外の全ての国 <u>(一律集中隔離)</u> <u>(3月16日0時)</u> <u>(※5)</u>	<u>海外の全ての国</u> <u>(一律集中隔離)</u> <u>(3月18日0時)</u> <u>(※5)</u>
(交通)	健康コードを導入し、建物への通行管理等に活用						
企業の事業再開手続	制限を段階的に緩和している状況						
企業の事業再開手続	一般企業は届出不要で再開可 <u>劇場・映画館等</u> は届出制	主管部門に届出、防疫指導チームに報告 一部業界は手続簡素化	再開報告表、防疫承諾書を所在園区または所属郷／鎮に報告・届出	—	防疫基準を満たせば再開可	—	健康情報登録、予防物資配置、出退勤時検温
企業支援策(条件有)	賃料減免、電気料金減額 税金、社会保険料の納付期限延期等 養老・失業・労災・医療保険の企業負担分減免、住宅積立金の納付期限延期等						
省・市	遼寧省	四川省	河南省	安徽省	山東省	陝西省	湖北省
警戒レベル	3級	2級	1級	<u>2級⇒3級</u> <u>(3月15日18時)</u>	2級	3級	1級
移動制限 (対象国等)	過去14日以内に疫病重点国・地域(湖北省等)から来た者は14日間の在宅又は集中隔離						
	疫病重点国・地域の明確な発表なし	同左	同左	<u>海外の全ての国</u> <u>(一律集中隔離)</u> <u>(3月15日)</u>	<u>海外の全ての国</u> <u>(3月17日)</u>	<u>海外の全ての国</u> <u>(一律集中隔離)</u> <u>(3月17日0時)</u>	<u>海外の全ての国</u> <u>(一律集中隔離)</u>
交通	健康コード導入し、建物への通行管理等に活用						交通制限未解除
企業の事業再開手続	防疫基準を満たせば再開可	(成都市) 防疫基準を満たせば再開届出可	健康情報登録、予防物資配置、出退勤時検温	段階的に再開	事業再開への審査批准を取消	健康情報登録、予防物資配置、出退勤時検温	許可企業は再開可。他は3月21日0時以降
企業支援策(条件有)	賃料減免、電気料金減額 税金、社会保険料の納付期限延期等 養老・失業・労災・医療保険の企業負担分減免(湖北省は養老・失業・労災は免除)、住宅積立金の納付期限延期等						

(出所)各地政府、日本外務省

※1 上海市：韓国、イタリア、イラン、日本、フランス、スペイン、ドイツ、アメリカ（以上、8ヶ国）、イギリス、スイス、スウェーデン、ベルギー、ノルウェー、オランダ、デンマーク、オーストリア、オーストラリア、マレーシア、ギリシャ、チェコ、フィンランド、カタール、カナダ、サウジアラビア

SMBC (CHINA) NEWS



- ※2 浙江省：上記 8 ケ国に、シンガポール、クウェート、バーレーン、タイ、イギリス、オーストラリア、スイス、マレーシア、ノルウェー、カナダ、イラク、アラブ首長国連邦、ベトナム、オーストリア、スウェーデン、中国香港特別行政区、中国台湾地区
- ※3 江蘇省：上記 8 ケ国に、イギリス、スイス、スウェーデン、ベルギー、ノルウェー、オランダ、デンマーク、オーストリア
- ※4 広東省：上記 8 ケ国に、イギリス、タイ、フィリピン、スイス、スウェーデン、ベルギー、ノルウェー、オランダ、デンマーク、オーストリア、マレーシア
- ※5 北京市・天津市：海外の全ての国は一律集中管理
- ※6 一部エリアでの市政府等発布の通知は確認できておりません。また、記載の情報は、日々変化しており、地域によっては下部の行政単位で異なる措置が出されている場合もありますので、ご注意ください。

<その他の関連情報>

新型コロナウイルスに関する情報につきましては、外務省やジェトロのホームページもご活用下さい。

- 外務省 海外安全ページ 新型コロナウイルス関連情報
<https://www.anzen.mofa.go.jp/od/ryojiMail.html?countryCd=0086>
- ジェトロ（日本貿易振興機構）ビジネス短信
<https://www.jetro.go.jp/biznewstop/asia/cn/biznews/>

以上

当資料に掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。当資料は単に情報提供を目的に作成されており、その正確性を当行及び情報提供元が保証するものではなく、また掲載された内容は経済情勢等の変化により変更されることがあります。掲載情報は利用者の責任と判断でご利用頂き、また個別の案件につきましては法律・会計・税務等の各面の専門家にご相談くださるようお願い致します。万一、利用者が当情報の利用に関して損害を被った場合、当行及び情報提供元はその原因の如何を問わず賠償の責を負いません。

ご照会先

本店：上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心11階 TEL：86-(21)-3860-9000
 上海浦西出張所：上海市長寧区興義路8号 上海万都中心12階 1、12、13号 TEL：86-(21)-2219-8000
 上海自貿試験区出張所：上海市浦東新区世紀大道100号 上海環球金融中心15階15T21室 TEL：86-(21)-2067-0200
 瀋陽支店：瀋陽市瀋河区青年大街1号 市府恒隆広場16階1606室 TEL：86-(24)-3128-7000
 北京支店：北京市朝陽区光華路1号 北京嘉里中心北楼16階1601号室 TEL：86-(10)-5920-4500
 天津支店：天津市和平区南京路189号 津匯広場2座12階 TEL：86-(22)-2330-667
 蘇州支店：蘇州市高新区獅山路28号 蘇州高新國際商務広場12階 TEL：86-(512)-6606-6500
 蘇州工業園区出張所：江蘇省蘇州工業園区蘇州大道西2号 國際大廈16楼 TEL：86-(512)-6288-5018
 常熟出張所：常熟市東南開發区東南大道333号 科創大廈3楼 TEL：86-(512)-5235-5553
 昆山出張所：江蘇省昆山市前進東路399号 台協國際商務広場2001-2005室 TEL：86-(512)-3687-0588
 杭州支店：杭州市下城区延安路385号 杭州嘉里中心2幢5階 TEL：86-(571)-2889-1111
 広州支店：広州市天河区華夏路8号 國際金融広場12階/電話 TEL：86-(20)3819-1888
 深圳支店：深圳市福田区中心四路1号 嘉里建設広場二座23層 TEL：86-(755)-2383-0980
 重慶支店：重慶市南岸区南濱路22号 重慶長江國際1棟第34階02号 TEL：86-(23)-8812-5300
 大連支店：大連市西崗区中山路147号 森茂大廈4楼-A室 TEL：86-(411)-3905-8500